

SIP^{it} 24 **May 18-22, 2009** **Akihabara, Tokyo**

SIPit24に関する参加説明会

2009年2月25日

SIPit24運営事務局

VoIPの基盤技術であるSIPはNGN/IMSに適用範囲を拡大し、家庭、企業、プロバイダのすべての領域において急速に普及し始めていますが、ベンダーおよびプロバイダが、それぞれ独自に開発、サービスを提供してきたことから必ずしも相互接続性が確立しているとは言えない状況です。更にSIPは機能追加が進められており、相互接続性を確保することが重要な課題となっています。

SIPit (SIP Interoperability test event) では実装者がSIP/IMS機器同士を持ち寄り、基本的な機能から現在標準化中の拡張機能について、相互接続試験を実施することにより、SIP機器の実装上の課題を解決し、品質向上を行うことが目的です。

開催概要 (1 / 2)



SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo

名称 SIPit24 - SIP interoperability test event -

会場 秋葉原コンベンションホール
(JR秋葉原駅前 秋葉原ダイビル 2F)

期間 平成21年5月18日(月)から平成21年5月22日(金)まで(5日間)

参加予定人員 160人程度(海外からの参加者100人程度)

参加費 \$550/人



開催概要 (2/2)



SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo

主催	SIP フォーラム
日本での主催	独立行政法人情報通信研究機構 (NICT) 社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC)
協賛	エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 KDDI株式会社 株式会社コムワース シスコシステムズ合同会社 ソフトバンクテレコム株式会社 株式会社ソフトフロント 日商エレクトロニクス株式会社 日本電信電話株式会社 東日本電信電話株式会社 富士通株式会社 (50音順・2009年2月12日現在)
お問い合わせ先	SIPit24 日本実行委員会事務局 sipit24-info@nic.ad.jp

開催実績(1/2)

- SIPit12 February 2003 Stockholm, Sweden / Host: Hotsip
- SIPit11 October 2002 Atlanta, USA / Host: pulver.com
- SIPit10 April 2002 Cannes, France / Host: ETSI
- SIPit9 December 2001 San Diego, USA / Host: Nuera
- SIPit8 August 2001 Cardiff, UK / Host: Ubiquity
- SIPit7 March 2001 Cannes, France / Host: ETSI
- SIPit6 December 2000 Cupertino, CA, USA / Host: Sun Microsystems
- SIPit5 August 2000 Melville, NY, USA / Host: pulver.com
- SIPit4 April 2000 Chicago, USA / Host: 3COM
- SIPit3 December 1999 Richardson, TX, USA / Host: Ericsson
- SIPit2 August 1999 Melville, NY, USA / Host: pulver.com
- SIPit1 April 1999 New York, USA / Host: Columbia University



開催実績(2/2)

- SIPit23 October 2008 Lennion, France / Host : ETSI
- SIPit22 April 2008 New Hampshire, USA / Host:UNH-IOL
- SIPit21 November 2007 Beijing, China / Host: BII Group
- SIPit20 April 2007 Antwerp, Belgium / Host: Alcatel-Lucent
- SIPit19 October 2006 New Hampshire, USA / Host: UNH-IOL
- SIPit18 April 2006 Tokyo, Japan / Host: JPNIC
- SIPit17 September 2005 Stockholm, Sweden / Host: Hotsip
- SIPit16 April 2005 Banff, Canada / Host: Jasomi Networks
- SIPit15 August 2004 Taipei, Taiwan / Host: CCL/ITRI
- SIPit14 February 2004 Cannes, France / Host: ETSI
- SIPit13 August 2003 Kanata, Canada / Host: Mitel Networks



プログラム日程



SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo

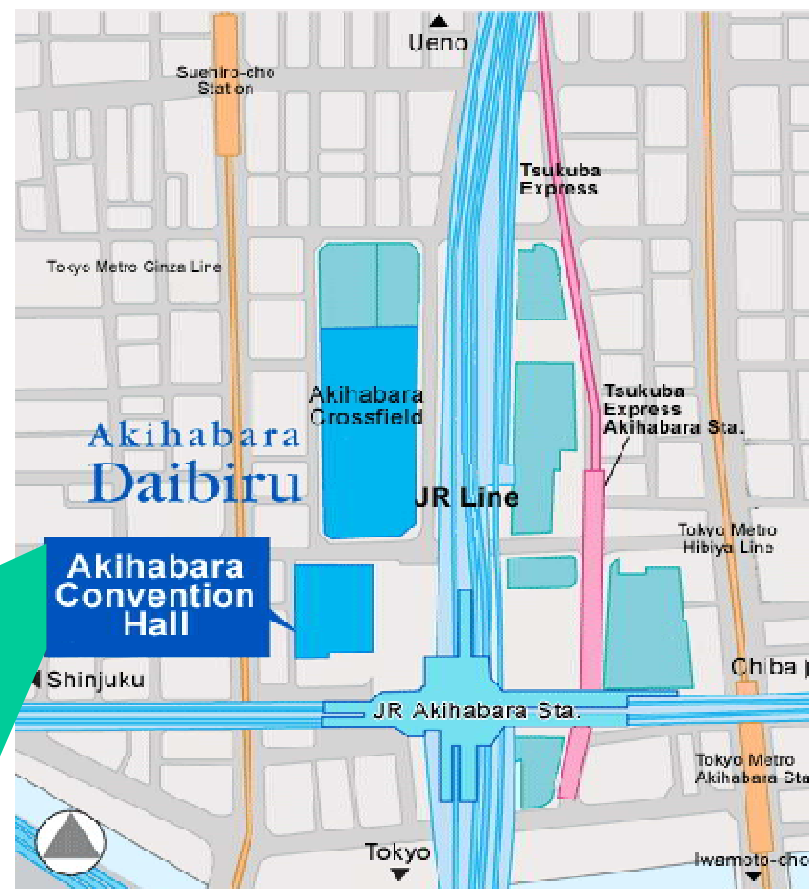
	5月18日 (月)	5月19日 (火)	5月20日 (水)	5月21日 (木)	5月22日 (金)
午前	Set up	Testing Sessions	Testing Sessions	Testing Sessions	Testing Sessions
	Lunch	Lunch	Lunch	Lunch	Pack up
午後	Opening Testing Sessions	Testing Sessions	Testing Sessions	Testing Sessions	
	Independent Testing	Independent Testing	Social Event	Independent Testing	

会場

SIP interoperability test event

18-22 May 2009

Akihabara Convention Hall, Tokyo



Time required from Narita to Akihabara Station: 64 minutes
Take JR Narita Express to Tokyo Station, then transfer to the JR Yamanote Line, or take Keisei Skyliner to Ueno Station, then transfer to the JR Yamanote Line.



1 minute walk from Akihabara Station on the JR Line.

テストイベント参加

SIP interoperability test event

18-22 May 2009

Akihabara Convention Hall, Tokyo



- 参加資格
- 持ち込み可能な機器
- 機器の搬入について
- 接続テスト
 - 相互接続テスト
 - マルチパーティテスト
- 接続相手の探し方
- 試験結果の扱いについて
- Wikiサーバでの情報公開
- その他の注意事項
- 参加登録

参加資格

- ・ SIP機器を持ち込み、試験を実施できること
(SIP機器ベンダ、通信事業者、Sler等)

参加できる方

- ・ 試験を実施して、バグをその場で修正する方
- ・ 試験結果を自社に送りバグ修正して再度試験を実施する方

参加できない方

- ・ 営業等の目的のみで参加する方
- ・ 見学だけの方。
(通常の試験を実施する参加者も、特別な場合を除き
他社の接続状況を見ることはできません)

持ち込み可能な機器



SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo

SIP / IMSに関する機器であればどのようなものでも持込可能

- ・主にSIP / IMS端末(UA)、SIPサーバ(Proxy、B2BUA、CSCF)、
IP-PBX、SIP測定器等
- ・PC、サーバ、専用機器(ハードフォン等)

最近の傾向

SIPの基本機能より、拡張機能の相互接続試験が増加

IPv6実装は30%程度

IMSの実装が徐々に増加

その他、試験に必要な持ち物
参加者毎にLANポート1口の割り当てとなっていますので、
複数機器を持ち込む際は、HUBおよび電源TAPを持参する必要があります。

IPv6実装動向



SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo

開催	IPv6実装率
SIPit19	30%
SIPit20	25%
SIPit21	36%
SIPit22	42%
SIPit23	30%

機器の搬入について



SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo

使用機器などの配送物送付先

〒101-0021 東京都千代田区外神田1-18-13

秋葉原ダイビル 4F 秋葉原コンベンションホール事務局

内田様宛 Tel: 03-5297-0230 Fax: 03-5297-5955

*) 備考欄に「5月18日-22日 SIPit 24 2階コンベンションホール」という催事名と会場名の記載を必ずお願いいたします。

注意事項

必ず、2009年5月17日（日）16時から18時の間に届くようご手配ください。
SIPit 24終了後、2009年5月22日（金）12時から14時の間にお引取りの手配をお願いいたします。

また、着払い（2009年5月25日（月）着）に限りませんが、会場手配の宅配便（日本通運）の利用も可能です（日本国内への発送に限りません）。

試験の形態には「マルチパーティテスト」、「相互接続テスト」の2種類があります。

マルチパーティテスト

主催側が予めテーマ（例：IPv6、TLS等）を決めて参加者を募り、機器を持ち寄り接続試験を実施します。

1日2テーマ程度を設定されております。試験を行うタイミングは、会場でアナウンスされますので、その際に機器を持ち込み試験を実施します。

相互接続テスト

参加者自身がやりたいテスト内容について、他の参加者と交渉して試験を実施します。

相互接続テストについて



SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo

試験内容

SIPに関する試験であり相互接続する相手との合意が取れば、どのような内容でも実施可能

会場ネットワークに影響を及ぼす可能性がある場合を除く

接続方法

一般的には会場のネットワークを介して試験を実施

接続相手の隣りに機器を持ち込むこともあり（他の参加者の邪魔にならないようにする必要あり）

インターネットを利用して、自社のSIPサーバを使ってテストを行うケースも出てきている。

お互いの設定条件などは事前にメールで取り決めするか、その場で各組織に1台、連絡用の電話があり、また参加組織ごとの番号リストがあるため、これを利用して連絡を行い効率化を図る

なお接続試験は、基本的には1コマあたり1時間～2時間程度

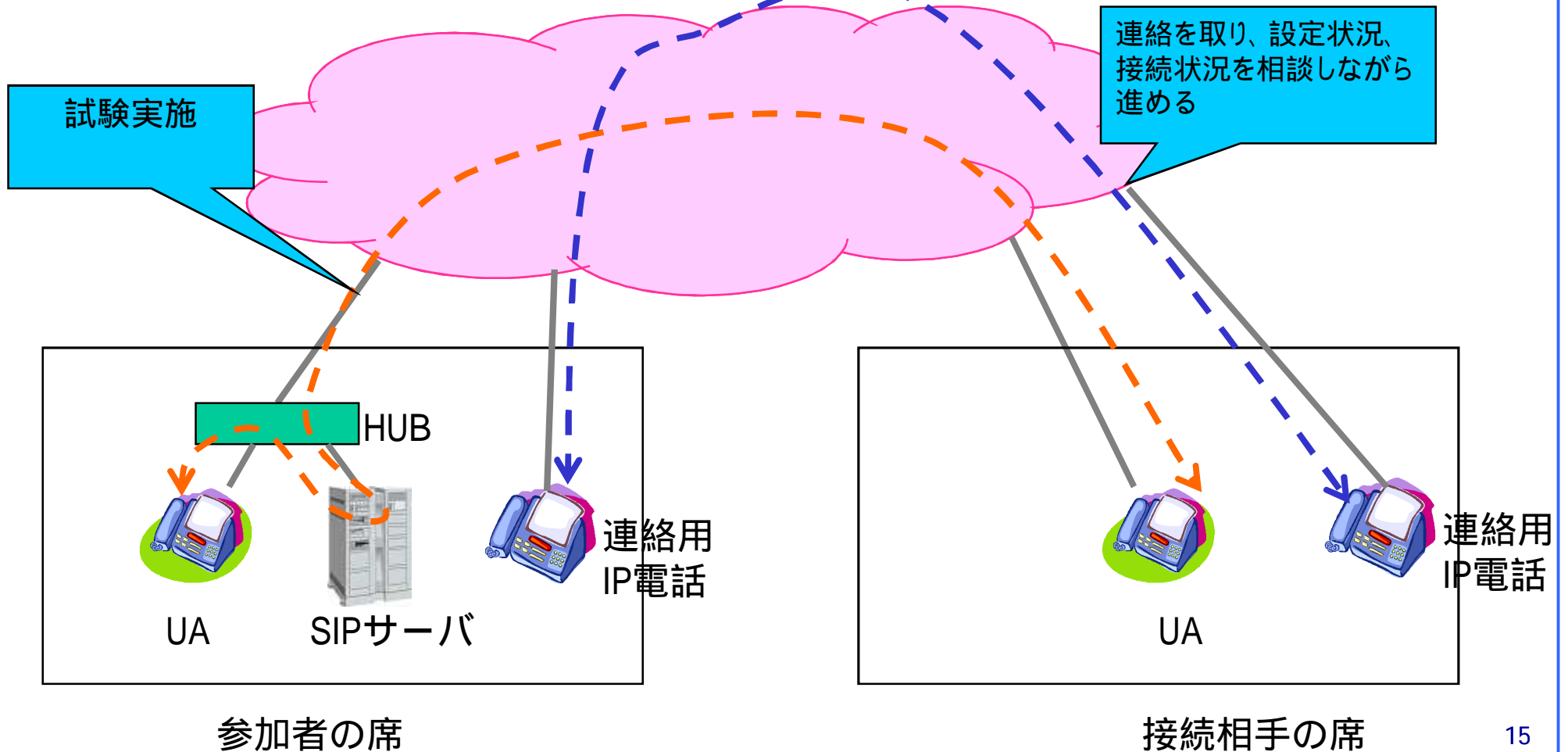
接続試験例 (参加団体がSIPサーバ、UAを持ち込んだ場合)

SIP interoperability test event

18-22 May 2009

Akihabara Convention Hall, Tokyo

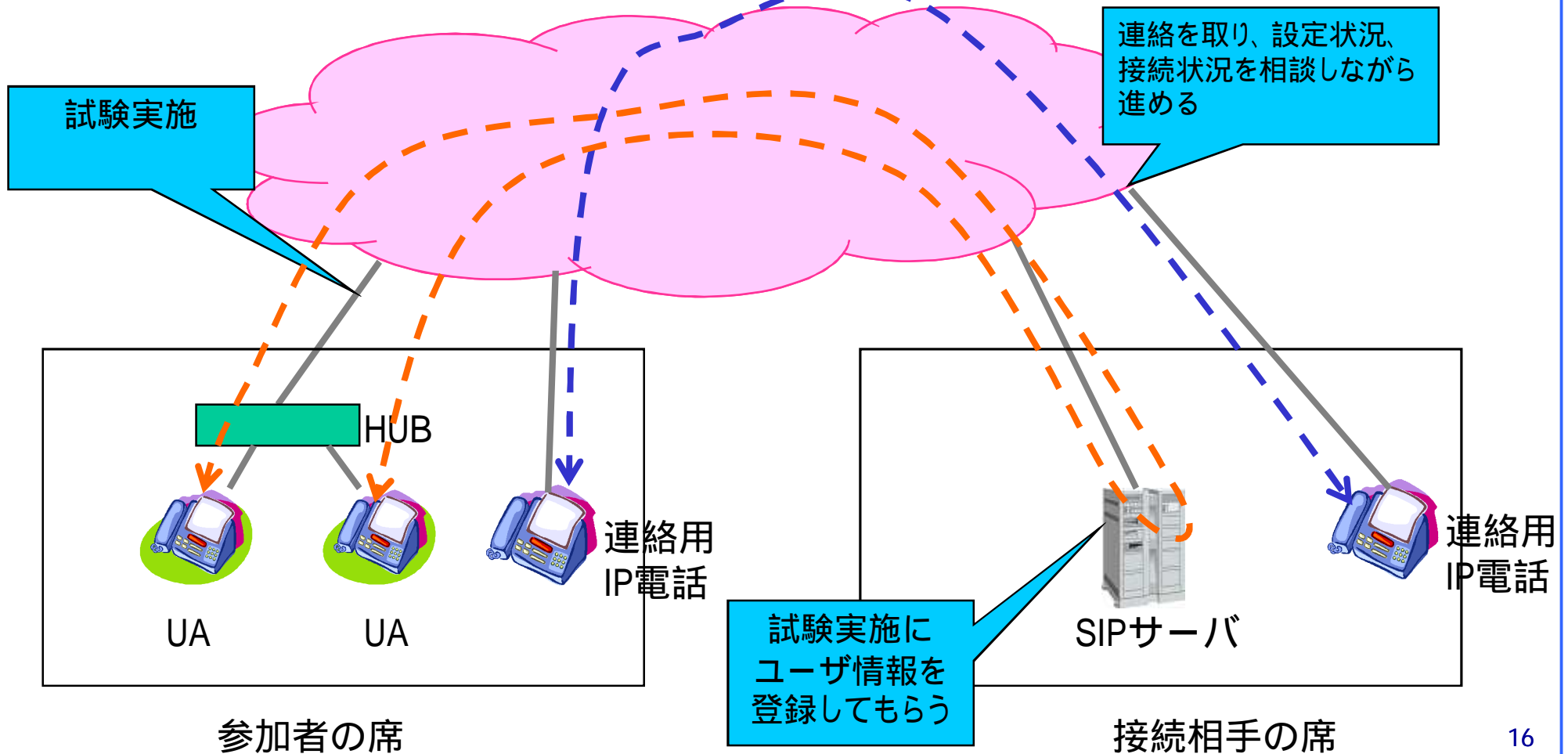
会場ネットワーク(IPv4/IPv6)



接続試験例 (接続相手がSIPサーバを持ち込んだ場合)

SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo

会場ネットワーク(IPv4/IPv6)



会場の雰囲気



接続試験相手の探し方



SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo

探し方

- 主催側が相手と引き合vosなどの調整は行いません
- 参加者自身で相手を探して交渉することになります
- 「参加登録」後、SIP Forum側で提供されるWebサーバ(Wiki) (参加者のみアクセス可能)を利用して参加者同士の情報交換が可能になるため、その情報を元にメールで事前に調整することができます
- もしくはイベント期間中に会場で配布される参加者の席順を参考に、会場で直接交渉する事もできます

注意事項

- 人気のある参加企業/団体は早めに予約が埋まってしまいますので、事前に予約した方が良いでしょう
- また会場は9~21時まで使用可能ではありますが、参加者によっては早く帰宅する方もおられますので、事前に調整することが望ましいです
- SIP Forum側で提供されるWebサーバ(Wiki)に持ち込み機器のスペックを記載することになります。ここで情報公開することにより相手からのアクセスがありますので差し支えない範囲で記載すると良いでしょう

Multiparty Test Schedule

This is a draft schedule for the multiparty test areas.

This schedule is subject to change before and during the event.

Participants wishing to attend a multiparty test session need only show up. There is no signup, and no extra qualifying step. You will be able to enter and exit the test as necessary.

If you are interested in a test that is not scheduled here, please note it on the list at the ["Want to Test"](#) page.

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
Morning	(none)	Dialog Package Apps	DNS NAPTR/SRV	TLS 	Configuration
Afternoon	Forking	Spirals	Dialog Package Apps	Forking	(none)

* 1) マルチパーティテストスケジュールは事前にWebで掲載されます

* 2) 当日アナウンスがあり、その際機器を持ち込みます。

試験結果の扱いについて



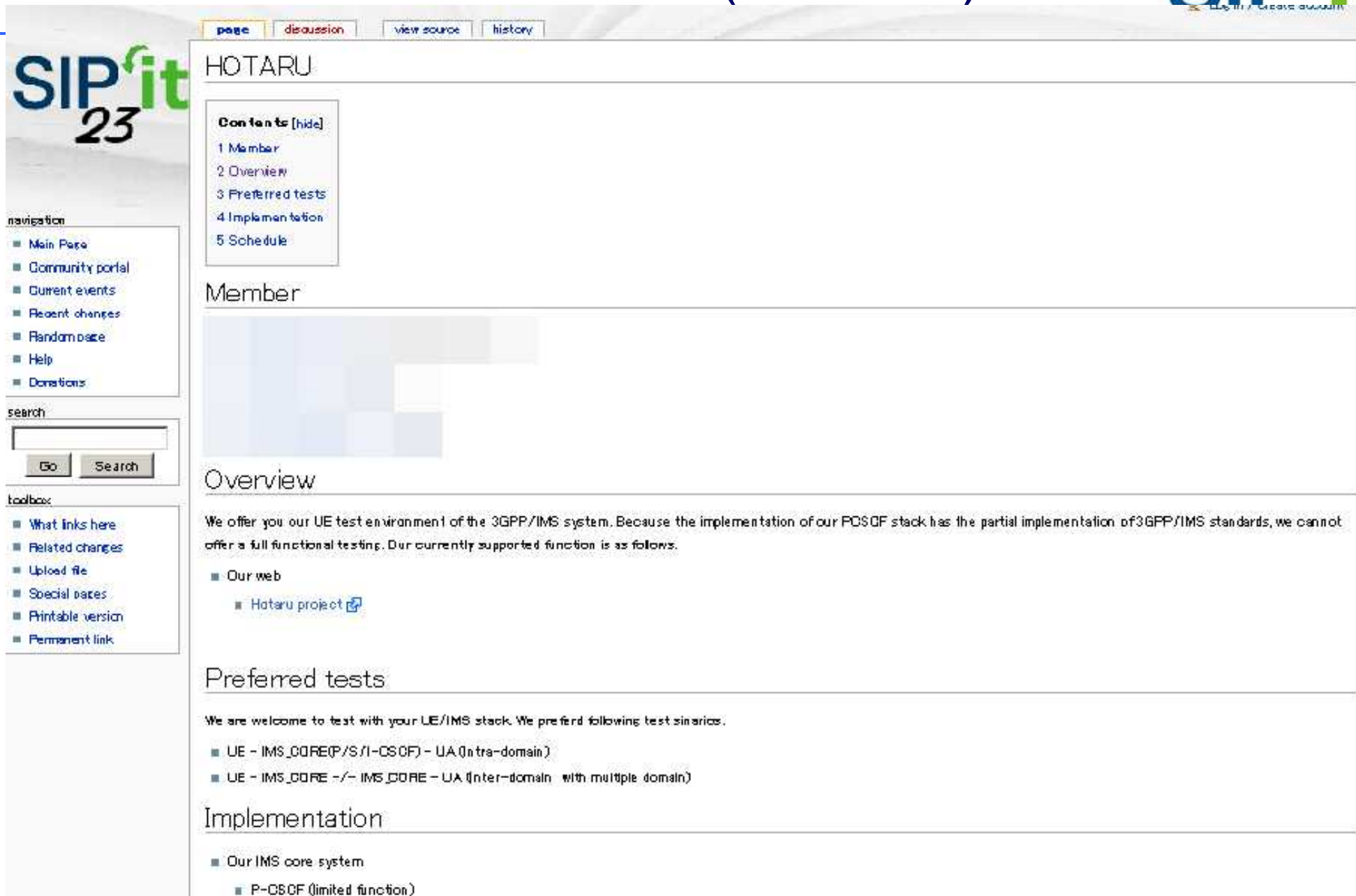
SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo

試験結果の扱いについて

- 接続試験の実施相手と共有します
- 試験結果を参加者全員で共有することはありません

任意で自身の情報を公開したい場合を除きます

Wikiサーバでの情報公開(サンプル)



The screenshot shows a Wiki page titled "HOTARU". At the top, there are navigation tabs: "page", "discussion", "view source", and "history". The page content is organized into sections: "Contents [hide]", "Member", "Overview", "Preferred tests", and "Implementation".

Navigation:

- Main Page
- Community portal
- Current events
- Recent changes
- Random page
- Help
- Donations

Search:

Go Search

Toolbox:

- What links here
- Related changes
- Upload file
- Special pages
- Printable version
- Permanent link

Contents [hide]

- 1 Member
- 2 Overview
- 3 Preferred tests
- 4 Implementation
- 5 Schedule

Member

Overview

We offer you our UE test environment of the 3GPP/IMS system. Because the implementation of our P-CSCF stack has the partial implementation of 3GPP/IMS standards, we cannot offer a full functional testing. Our currently supported function is as follows.

- Our web
 - Hotaru project [\[link\]](#)

Preferred tests

We are welcome to test with your UE/IMS stack. We prefer following test scenarios.

- UE - IMS_CORE(P/S/I-CSCF) - UA (intra-domain)
- UE - IMS_CORE -/- IMS_CORE - UA (inter-domain with multiple domain)

Implementation

- Our IMS core system
 - P-CSCF (limited function)

その他の注意事項

注意事項

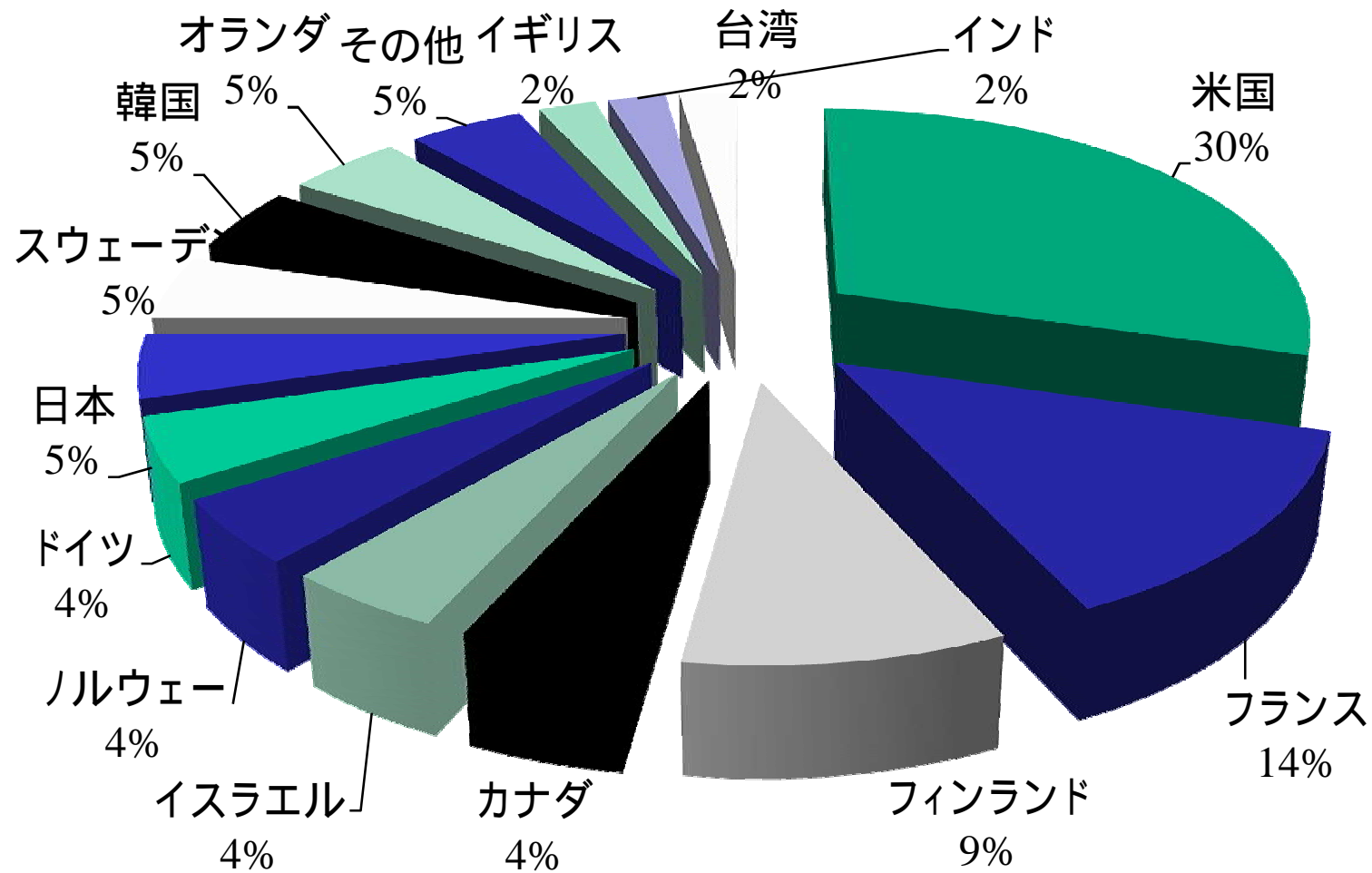
- 過去の実績では半分以上海外のベンダ・キャリアなどの方の参加が見込まれます。このため会場内のアナウンスなどは全て英語となります。海外の方と接続試験、相手探しを実施する際は英語で交渉することになります（主催者側では通訳のサービスは用意しておりません）

参考：

	開催国	ホスト	団体数	参加人数
SIPit 18	日本	JPNIC	76	161
SIPit 19	アメリカ	UNH-IOL	79	140
SIPit 20	ベルギー	アルカテルルーセント	67	145
SIPit 21	中国	BII	44	94
SIPit 22	アメリカ	UNH-IOL	80	117
SIPit 23	フランス	ETSI	44	97

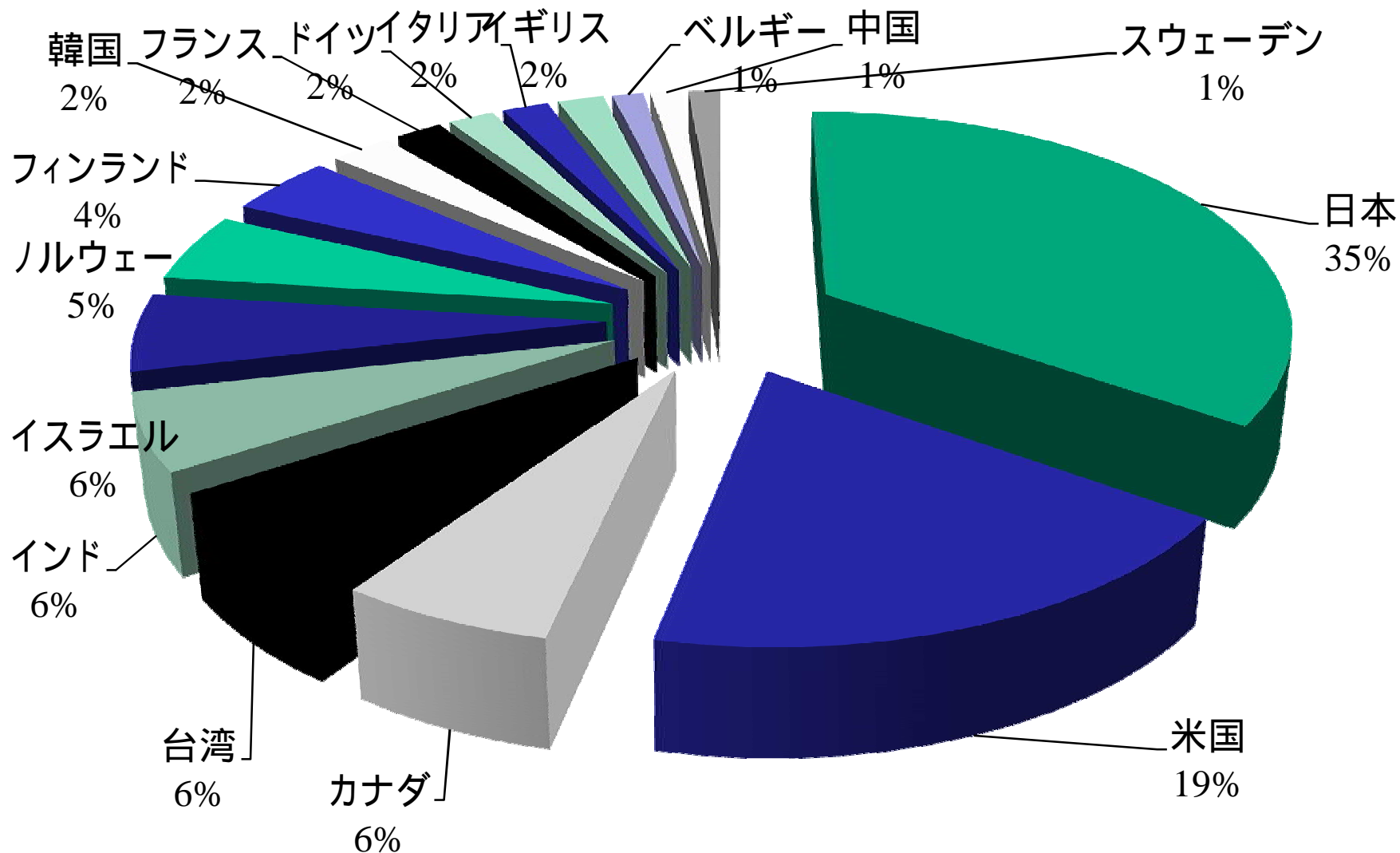
最近 (SIPit23) の参加チームの国別内訳

SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo



前回 (SIPit18) 日本開催の参加者状況

SIP interoperability test event 18-22 May 2009 Akihabara Convention Hall, Tokyo



オンラインでの参加登録は、「RegOnline」というシステムを利用し、2009年2月下旬～3月上旬に開始する予定です。また、参加登録の締め切りは、2009年4月30日東部夏時間17時 (GMT-4、日本時間では5月1日午前6時)を予定しています。オンラインでの参加登録は、その日時以降はできません。

参加登録費用

参加者一人当たり、550米ドルです。これには、5月18～22日の相互接続実験への参加費用、昼食代、コーヒー代、5月20日に予定されているソーシャルイベント費用など、全て含まれています。なお、参加登録費用のお支払いは、米ドルのみとなります。

同組織から、2名以上のグループでの参加登録/お支払いを希望する場合でも、「RegOnline」システム上で申込・決済可能です。

詳しくは以下のサイトをご確認ください

<http://www.nic.ad.jp/ja/sipit24/registration.html>

締め切り日：2009年4月30日